



永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行 / 社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会

Vol.25

2011 March

雪消える
見慣れた景色
戻しつつ

前田誠市

ふだんの
くらしの
しあわせ



2009年放送のNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演し、大反響を得た、おい町国民健康保険名田庄診療所所長中村伸一氏による講演会が2月26日(土)、上志比文化会館サンサンホールにおいて開催いただきました。

この講演会は、「自宅で大往生ー『ええ人生やった』と言うために～地域で生き、地域で逝く人々を支える医療～』と題し、終末期在宅ケアにおける名田庄診療所の取り組みについて、エピソードを交えながら紹介されました。

約200人の聴衆を前に中村氏は、「症状や痛みを抑えることがすべてという治療ではなく、患者様一人ひとりがいきいきと過ごすためには何が必要かを考えて治療している。患者様の思考、趣味、生活、そして人生そのものを知り、共感しているからこそできる診断があるのだと思う。」と熱く語られ、そんな中村氏の講演に、会場は感動の渦に巻き込まれました。

『病を診るのではなく人を診る。患者一人一人のバックグラウンドを頭に詰め込み、患者の人生に寄り添い続ける医療を続けたい。』

中村氏の言葉の一つ一つが、私たちの胸に深く刻まれました。

感動の講演会は、終末期を在宅で迎えるために、家族が出来ること、地域が出来ることを考えるきっかけ作りとなりました。

「地域医療のプロフェッショナル」中村伸一氏の初の著書が出版されました。



タイトル：自宅で大往生
「ええ人生やった」と言うために
出版社：中公新書ラクレ
著者：中村伸一
価格：760円(税込 798円)

会場中が感動して泣いた

「地域で生き、 地域で逝く人々を 支える医療」

中村伸一氏 講演会

中村伸一氏プロフィール

平成元年に自治医科大学を卒業。平成3年に福井県庁からの派遣で旧名田庄村に赴任、国民健康保険名田庄診療所の所長となる。以降は、福井県立病院での後期研修2年間を除いて、名田庄地区で唯一の医療機関の医師として地域医療を支え、幅広い領域に一人で対応している。

現在、保健医療福祉総合施設あつとほ～むいきいき館のジェネラルマネージャーや全国国保診療施設協議会理事、自治医科大学臨床教授を兼任し、手書き式電子カルテDr.Board(メディコール・ジャパン)の開発にも関わっている。

平成21年4月に共同執筆した本邦初の地域医療の教科書「地域医療テキスト(医学書院)」が出版された。同年12月には「プロフェッショナル仕事の流儀コミック版・医療の現場に立つ者たち(イーストプレス)」が刊行された。平成22年6月、中央公論新社から初の単書「自宅で大往生ー『ええ人生やった』と言うために(中公新書ラクレ)」を刊行。

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

昨年、赤い羽根共同募金運動（10/1～12/31）および歳末たすけあい募金運動（12/1～12/31）が、実施されました。町民のみなさまのあたたかいご協力、ご支援により「5,553,359円」の募金が集まりました。ありがとうございました。

みなさまからお寄せいただいた善意は地域福祉事業などの活動資金として大切にに使わせていただきます。

募金結果の内訳は次の通りです。

赤い羽根共同募金 3,000,059円

戸別募金	2,517,006円
街頭募金	282,480円
学校募金	63,283円
職域募金	4,850円
その他募金	132,440円
永平寺町明るい社会づくり推進協議会様	
永平寺地区ジュニアリーダー様	
まつぱっくりKIDS様	
スマイルハート様	
せせらぎ区有氏様	
ひかり苑様	
長谷川三女子様	
吉田康佑様	
伊藤東洋治様	
その他募金箱	

歳末たすけあい募金 2,553,300円

戸別募金	2,078,323円
職員募金	4,229円
その他募金	470,748円
永平寺町明るい社会づくり推進協議会様	
永平寺町民生委員児童委員協議会様	
大本山永平寺様（托鉢による）	
松岡図書館チャリティー様	
奥山雄司様	
伊藤東洋治様	
多田ミイ子様	
田中加世子様	
その他募金箱	



募金総額 5,553,359円

募金ありがとうございました

小規模多機能型居宅介護施設 INFORMATION

家族介護者教室 ～小規模多機能型居宅介護事業説明会～



平成23年2月10日(木) 10:00～12:00
松岡福祉総合センター「翠荘」

2月10日(木)、松岡福祉総合センター「翠荘」にて家族介護者教室をし、介護に関心をお持ちの多数の方にご参加いただきました。

今回の介護者教室では、4月に開所を迎える「小規模多機能型居宅介護施設」(永平寺地区山鹿区に建設中)の説明をさせていただきました。新たな施設に皆

様、興味津々で、多くの質問が飛び交いました。

この施設は一般の民家を改装しているため、まるで自宅にいるような居心地を感じていただける特徴があります。

また、24時間365日の安心を提供できる体制をとり、利用者様がなじみの地域でより自立した暮らしを続けることの支援をいたします。

当施設をご利用いただくには、事前の登録が必要となります。登録方法は？事前の施設見学はできるの？…などなどご不明な点は、お気軽に社協各支所までお問い合わせください♪

施設名称決定!! 「ほっこり」に

「小規模多機能型居宅介護施設」の名称が「ほっこり」に決定しました。

同施設の名称は、地元山鹿区の住民の皆様から募集しました。その中から、東節子さんの案である「ほっこり」を採用しました。

「ほっこり」
に決定!!



施設見学会のご案内

同施設の見学会を開催いたします。

日時 3月26日(土) 午前11:00～

場所 永平寺町鳴鹿山鹿22-39 小規模多機能型居宅介護施設「ほっこり」

永平寺町内にお住まいの方ならどなたでもご参加いただけます。興味をお持ちの方は是非お越しください。

小地域福祉委員会のご案内

点から線へ
そして面になる

■ 小地域福祉委員会とは

定期的に地区の関係者が集まり、地域の中での生活を通じて、気づいた地域の問題について相互に情報交換し、その問題の解決に向けて住民活動の展開を検討していきます。

「点から線へ そして面に」

このような地域内の中での支援体制を発展させることによって、いつまでも安心して住み続けることのできる地域づくりに大きく貢献しています。



活動の例 松岡志比堺区小地域福祉委員会

◆ 立ち上げ

平成21年5月1日

◆ 開催数

おおむね月1回

◆ 構成メンバー

区長、副区長、
民生委員・児童委員2名、福祉委員2名、
自主防災会会長、自主防災会副会長



松岡志比堺地区居住録

松岡志比堺区小地域福祉委員会ではメンバーが団結して、次のような活動をしています。

- ・ 高齢者を対象に災害対策等アンケート調査の実施
- ・ 地区居住録の作成（年度ごとに再調査）
※地区居住録の管理は、小地域福祉委員会メンバー、松岡志比堺区役員、子ども会役員、自主防災会、松岡志比堺区1～8部の各部長（当該台帳のみ）がしています。

小地域福祉委員会の立上げに関心のある方はお気軽にご相談ください。

助成金 委員会の運営活動に対して年間30,000円を上限に助成金を交付します。

問い合わせ：永平寺町社会福祉協議会・各支所窓口まで

みずほ教育福祉財団 第28回（平成23年度）

「老後を豊かにするボランティア活動資金」のご案内

応募の対象となるグループ

地域社会で高齢者のための活動をすすめている幅広いボランティアグループ（住民参加型在宅福祉サービス団体等を含む）で、次の要件を満たすもの。

- ・ ボランティア数10人～50人程度
- ・ 結成以来の活動実績2年以上

応募の対象となる活動

- ①地域の活動で内容が先駆的かつ他の範となるもの。
- ②今日のニーズに対応した内容で継続性の高いもの。
- ③活動の方法に工夫がみられ、他に普及したもの。

応募の対象となる具体的な活動内容および用途項目等

在宅および施設等いずれの場所でのボランティア活動であるかは問いません。ボランティア活動に直接使用する用具・機器類の購入に限定いたします。

※継続したボランティア活動が可能となるものを優先します。

※一般的な運営経費（事務経費等）の補填、研修事業に関する経費は対象となりません。

助成金額

1グループにつき10万円を限度とし、申請内容を検討したうえ、決定。

応募方法および申込締め切り

所定の申請書を都道府県・政令指定都市社会福祉協議会または市町村社会福祉協議会の推薦を得て、平成23年5月31日（火）までに当財団に必着。

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5 みずほ銀行本店内（財）みずほ教育福祉財団に直接送付

詳しくは、 永平寺町社会福祉協議会・各支所窓口まで

なお、推薦の手続きには、時間を要する場合がありますので、早めの申請手続きをお願いします。



「手作りひな人形」 お披露目しま～す



3月3日は女の子の健やかな成長を願う伝統行事「ひな祭り」です。女の子の居るご家庭では、ひな人形を飾ってお祝いされていると思います。

今回、松岡デイサービスセンターをご利用になられている中嶋清子さんが、約2カ月かけて、木目込みひな人形を作られました。

あまりの完成度の高さに、職員一同ビックリ！！

中嶋さん作のひな人形は、松岡デイサービスセンター内に飾られており、他のご利用者様の目を楽しませています。

介護者元気回復 交流会



「介護者元気回復交流会」が3月10日（木）、福井市の天然温泉コミュニティーリゾート「リライム」で開催されました。この事業は、永平寺町在住の方で要介護者を介護されている方を対象に、介護に関する悩みを分かち合ったり、日ごろの介護疲れを癒やし、リフレッシュしていただくことを目的に毎年実施しています。

参加された方からは、「同じ悩みを持つ人ばかりの集まりで、いろいろな話を聞いてとってもいい勉強になり、心が晴れました。」「毎日の元気がもどりました。」などと大満足のお声をいただきました。

「ほほえみ」に載っているあなたの写真を差し上げます。
お問い合わせ 永平寺町社会福祉協議会 ☎0776-64-3000

利用料

無料（材料費、茶菓子等の費用は実費負担になります。）

実施会場

松岡地区 月・水・木・金 13:00~15:00
松岡福祉総合センター「翠荘」大広間

永平寺地区 水 10:20~11:20
永平寺老人福祉センター「永寿苑」大広間

上志比地区 木 14:00~15:00
やすらぎの郷 CAMU湯 和室

お問い合わせ

永平寺町社会福祉協議会各支所まで



上志比地区 ひとり暮らし高齢者交流会

上志比地区の「ひとり暮らし高齢者交流会」が2月9日（水）、大野市の「あっ宝らんど」で開かれました。

この交流会は、「歳末たすけあい募金配分金事業」のひとつで、同じ地区に暮らす一人暮らしの方々の親睦や地区の民生委員さんとのつながり深めてもらおうと、永平寺町の地区ごとに年5回開催しています。この日の参加者は13名、入浴や歓談を通じて交流を深めました。



先進地視察研修会 (氷見市社会福祉協議会)



2月23日（水）、社協役員らが富山県氷見市社会福祉協議会を訪れ、その先駆的な取り組み事例などをご紹介いただき、研修しました。全国的にも様々な活動で評価の高い氷見市社協。ここで学んだ事を当会にフィードバックするとともに、永平寺町社協も「日本一」を目指すべく、意を新たにすることができました。

お忙しい中ご参加いただいた理事、評議員、ボランティアセンター運営委員および地域福祉活動策定委員の皆様、ありがとうございました。

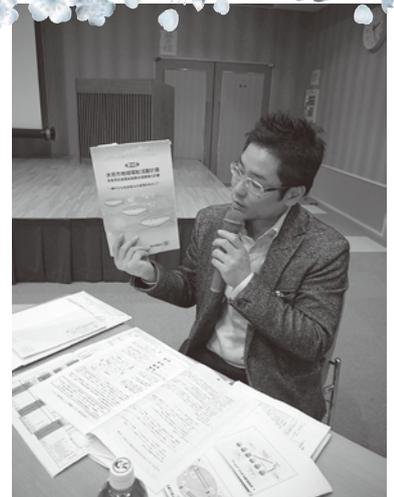


PHOTO NEWS

地域の仲間と一緒に、趣味の活動や健康づくりを楽しみましょう。



生きがい デイサービス

生きがいデイサービスとは…

高齢者を対象に健康増進やレクリエーションを通じて介護予防し、いつまでも元気でいきいきとした生活がおくれるよう支援する事業です。



心配ごとと相談

弁護士による無料法律相談

相談時間 13:00~16:00

- 4月28日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
〈担当弁護士〉神田芳和氏
- 5月26日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
〈担当弁護士〉野田雅史氏
- 6月23日(木) 永平寺町やすらぎの郷
〈担当弁護士〉端将一郎氏
- ※事前に電話予約が必要となります。



福祉総合相談

相談時間 13:30~16:00

- 4月7日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
- 4月14日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
- 4月21日(木) 永平寺町やすらぎの郷
- 5月6日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
- 5月12日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
- 5月19日(木) 永平寺町やすらぎの郷

福祉サービス 利用支援事業

Q&A

福祉サービス利用援助事業

この事業のサービスを利用する際には、事前に利用される方と一しょに支援計画をつくり、契約を結びます。

福祉サービス利用援助事業は、認知症高齢者、知的障害、精神障害などの方々が、できるだけ自立して地域で生活がおくれるよう、福祉サービスの利用手続きやそれに付随した日常的な金銭管理などのお手伝いをします。

暮らしの「あんしん」を
お手伝いします。

Q. どのような人が利用するの？

- A. 自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方が利用できます。
- たとえば、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者などの中で、次のようなことでお困りの方
- 「福祉サービスを利用したいが、どうすればよいか分からない…」
- 「お父さんやお母さんがなくなった後の生活が大切だ…」
- 「毎日の暮らしに必要なお金の出し入れに自信がない…」
- 「最近、物忘れが多く通帳やハンコの置き場所がわからなくなって…」

Q. どのようなお手伝いをしてくれるんですか？

- A. 次のようにお手伝いします。

1. 福祉サービス利用援助

福祉サービスを円滑に利用できるお手伝いをします。(情報提供や利用手続きの援助) また、ご本人が利用されている福祉サービスが適切に行なわれているかチェックしたり、福祉サービスに関する苦情を解決するためのお手伝いをします。

2. 日常的な金銭管理のサービス

日常生活に使う預貯金の出し入れや、公共料金・福祉サービス利用料等の支払いをします。

3. 書類等のお預かり印鑑や預金通帳、書類を預かります。

お預かりできるもの(年金証書・預金通帳・権利証・契約書類・実印や銀行印など)

- ※この事業は、保管のみの利用はできません。
- その他臨時的な援助として、住宅改造や居宅家屋の賃借のお手伝い、住民票の届出など行政手続きのお手伝いをすることもあります。
- ※銀行の貸し金庫を使って保管サービスを行う場合は別途保管料を頂きます。

悩みごとのご相談は、下記の窓口で対応します。

【相談時間】 月曜日～金曜日 9:00～17:00

※相談無料・秘密厳守

【お問い合わせ先】

永平寺町社会福祉協議会・各支所窓口

福井県社会福祉協議会 ☎0776-24-4987

東北太平洋沖地震義援金について

皆様の温かいご支援
ご協力をお願いいたします。

三陸沖を震源とする地震により
甚大な被害が起きています。

被災されている方々に心からお
見舞い申し上げます。

今回、被災された地域を支援す
るための義援金を募集します。

窓口は、永平寺町社協・各支所まで

義援金の受入れ口座

ゆうちょ銀行：00750-4-350 社会福祉法人福井県共同募金会
※通信欄に災害義援金名を記入ください
(送金手数料は免除となります)

いきいき・ふれあい講師(ふれあいきいきサロン)募集中!

あなたの特技・技術をいかしてみませんか!

ふれあいきいきサロンで披露・指導することにより、楽しく充実し
たサロン活動に貢献してください。

登録内容

- 手芸、土木、陶芸、竹細工、その他いろいろな技術・
技能を活かして指導して下さる方
- ゲーム、踊り、民謡、カラオケ、手品、書道、落語、
手話などの趣味や特技を活かして指導して下さる方
- 生きがい、文化、教育、福祉、介護、環境、歌謡ショー
など得意分野の講話や講演をしていただける方

上記以外にもできることがありましたら、是非登録ください。



社協の保険

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を補償

安心を
支えます

Aプラン
280円

保険料

Bプラン
420円



(天災タイプもあります。)

保険の

Q&A



Q

自治会のボランティアグループで防犯活動をしています。防犯ボランティア会議は補償の対象になりますか？

A

ボランティアによる会議は対象になりますが、自治会の定例会議などにあわせて行う防犯ボランティア会議は、自治会の会議と区別できないところがあるため対象になりません。

Q

日本国内でボランティア活動をする外国籍の方も加入できますか？

A

加入できます。



「シニアチャレンジ塾」 塾長募集！

永平寺町社会福祉協議会では、高齢者自らの特技を活かして「教える生きがい」「学ぶ生きがい」を見つけるため自らが挑戦する場の提供をしています。
そこで、まずは塾長を募集いたします。

☆シニアチャレンジ塾とは

おおむね60歳以上の方に趣味などを通して生きがいづくりや仲間づくりをしてもらう場です。既存の講座などとは違い、サークル活動やクラブ活動のようなものです。

☆塾長とは

自分の趣味・職業的知識・特技などをボランティアで教えていただける意欲のある高齢者の方です。

趣味・特技の例 俳句、フラワーアレンジ、社交ダンス、囲碁・将棋、料理、写真、習字、押し花、手芸、絵葉書、パソコン etc.

ほほえみあふれる 福祉のまちづくり

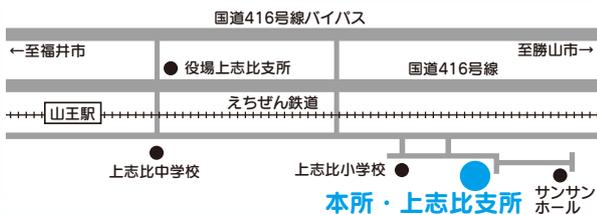
永平寺町社会福祉協議会

本所・上志比支所

〒910-1313

永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)

☎ 64-3000 FAX 64-3103



●上志比デイサービスセンター

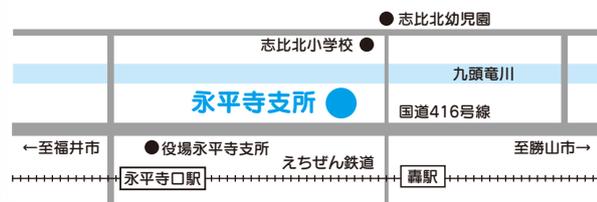
●かみしひ居宅介護支援事業所 ☎64-3337
FAX 64-3103

永平寺支所

〒910-1217

永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)

☎ 63-3868 FAX 63-3869



●永平寺老人福祉センター

●永平寺デイサービスセンター

●えいへいじ訪問介護ステーション

●えいへいじ訪問入浴介護事業所

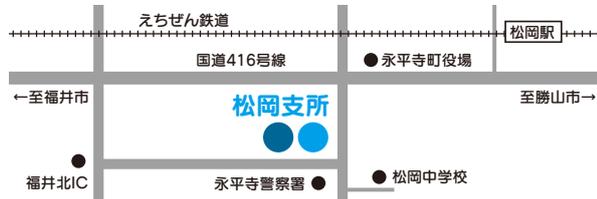
●えいへいじ居宅介護支援事業所 ☎63-3305 FAX63-3515

松岡支所

〒910-1127

永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)

☎ 61-0111 FAX 61-1797



●永平寺町ボランティアセンター

●永平寺町在宅介護支援センター ☎61-4300

〒910-1127 永平寺町松岡吉野塚 15-47

●松岡デイサービスセンター ☎61-4575 FAX61-4576

●まつおか居宅介護支援事業所 ☎61-3352 FAX61-4576

苦情受付状況

平成22年11月～12月

永平寺町社協では、サービスの質の向上のために、当会が実施する事業についてのご利用者様はじめ町民の方々からの苦情(ご意見)を真摯に受けとめ改善策を施しています。平成22年11月～12月における苦情受付状況は下記のとおりです。

苦情の種類	内 容	改 善 策
デイサービスセンターご利用者様のご家族様より	デイサービスセンターを利用の際(朝の送迎時)、利用することにより家が留守になるにも関わらず、事前にお願ひしてあった玄関の施錠がされていなかった。	このミスは、職員の早合点によるものと判明。今後再発防止のため連絡確認を職員に徹底させる。
共同募金配分事業に関すること	歳末たすけあいの募金袋は無駄だ。経費だけでなく、資源の無駄でもある。これでは、募金の善意が活かされないのではないか。	区によっては必要という意見もある。ただし、ご指摘の点もよく理解できるので、区の募金方法について事前に調査して、無駄の徹底排除に努める。

お詫びと訂正

本誌「ほほえみvol.24」p9に誤りがございました。

しめ縄作りの記事におきまして、「鳴鹿サロン」と訂正いたします。深くお詫び申し上げます。

日時 平成23年3月27日 午前9:30開場 9:45開演

会場 上志比文化会館サンサンホール

「人との絆 思いやり」をテーマに開催する永平寺町合併5周年記念ほほえみチャリティー音楽祭。

チャリティー活動をとおして、永平寺町においての「寄付文化」を創造し定着させ、収益金を「生活困窮者福祉サービス利用支援事業」に活用することをイベントの目的とします。生活困窮者福祉サービス利用支援事業とは、福祉サービスを利用したいけれど利用できない低所得者を対象に利用負担金の補助を行う事業です。

つきましては、チャリティー音楽祭の趣旨をご賢察の上、何分のご協賛を賜りたくお願い申し上げます。

ご相談ください

障害があるため、参加したくても参加できない、参加させたいが参加が難しいと思っていられる方は、お気軽に社協までご相談ください。

社協が会場までの送迎、会場内での介助のお手伝いをさせていただきます。多くの方のご来場をお待ちしております。

※なお、会場内にはキッズルームも完備しております。職員が小さいお子さんのお世話もさせていただきますので、是非ご利用ください。

協賛金額

◎企業・団体さま 1口3,000円（複数口お申込み可）

◎個人さま 1口1,000円（複数口お申込み可）

※ご協力いただきました企業、団体、個人名はイベント当日のプログラムおよび、当会広報誌などでも公表させていただきます。

協賛金の使途

チャリティー音楽祭の開催において負担すべき費用に充当させていただきます。

協賛金受付場所

永平寺町社協各支所

その他

1. 誠に勝手ながら、協賛金の受付は3月23日(水)までとさせていただきます。
2. 本会に寄附をいただきました法人様は、確定申告によって法人税法上損金算入ができます。また、個人さまの場合は寄附金控除の対象となります。
※詳細は本会が発行する領収書の裏面に記載されています。

寄付御礼

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付されました方の希望される使途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

平成23年1月1日～2月28日

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄付金	1月6日	匿名様	匿住所	¥10,000	上志比地区地域福祉活動事業
	1月11日	清水 修二様	大月	¥100,000	ボランティアセンター運営事業
	1月13日	竹原 章介様	松岡春日	¥20,000	松岡デイサービスセンター事業
	2月8日	匿名様	匿住所	¥50,000	永平寺デイサービスセンター事業
	2月14日	匿名様	匿住所	¥10,000	福祉サービス利用負担軽減事業
	2月17日	匿名様	匿住所	¥10,000	上志比地区地域福祉活動事業
	2月23日	三村 敏一様	松岡下合月	¥50,000	松岡地区地域福祉活動事業
物品	1月6日	匿名様	匿住所	オムツS 136枚	上志比デイサービスセンター事業
	1月11日	清水 修二様	大月	オムツ2袋はくパンツ3袋 尿とりパット	上志比デイサービスセンター事業
	1月20日	匿名様	匿住所	はくパンツ6袋	上志比・永平寺・松岡デイサービスセンター事業
	1月31日	匿名様	匿住所	米 10kg	配食サービス事業
	2月8日	匿名様	匿住所	紙おむつ	永平寺デイサービスセンター事業

編集後記

編集後記を書いている今日は3月12日。「東北地方太平洋沖地震」発生の翌日です。

国内観測史上最大のM8.8の地震で津波や火災、大規模な壊滅、被害の大きさが次から次へと報道され、多数の死傷者が出ています。また、被災地の方々への安否確認もままならない状態にも胸が痛みます。

一刻も早い救助と一日も早い復興を、今はただただ皆様のご無事を祈っています。

何かをしよう
みんなの人のためになる
何かをしよう
よく考えたら自分の体に合った
何かがあるはずだ
弱い人は弱いなりに
老いた人は老いた人なりに
何かがあるはずだ
生かされて生きている御恩がえしに
小さいことでもいい
自分にできるものをさがして
何かをしよう
一年草でも
あんなに美しい花をつけて
終わつてゆくではないか

— 坂村真民 —

被災された地域の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。
復興のために、小さいことしかできないかもしれませんが、自分ができることは惜しみなく協力させていただきます。

光YUJI

永平寺町社協合併5周年記念

ほほえみチャリティー音楽祭

チャリティコンサ

チャリティー・コンサート 2011

平成23年

2011.3.27日

会場 **上志比文化会館サンサンホール**
吉田郡永平寺町石上 29-67-1 ☎0776-64-3170

音楽祭は午前と午後の二部構成になっています

入 場 料	午前の部	午後の部 (有料)
	無 料 [全席自由] 9:30開場 (9:45開演)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大人 2,000円 ○ 小・中・高校生 1,000円 障がいのある方 13:30開場(14:00開演)全席自由

午前の部

地元スターによる夢の共演

ミラージュ (ロックバンド)	ラブ&ピース (大正琴)
K.MURAI (ギターの弾き語り)	メイド&sister (ピアノの連弾)
E b M7 (POPSギターデュオ)	OMM福祉委員バンド (フォークバンド)
ふふふ (J-POPバンド)	Mallets☆ (マリンバ&ピアノ演奏)
デコポン (フォークデュオ)	上志比中学校 吹奏楽部 (アンサンブル4チーム)

午後の部 (有料)

バラードシンガー

沢田知可子 スペシャルコンサート

代表曲「会いたい」をはじめ、力強くも優しい
沢田知可子さんの歌声が永平寺町に響き渡ります!!

チケット 絶賛発売中!!

沢田知可子プロフィール

- 1987年 「恋人と呼ばせて」でデビュー
- 1990年 「会いたい」が有線放送からブレイクし、130万枚を売る大ヒットに。
- 1991年 紅白歌合戦出場
- 1999年 自殺防止を目的としたミュージカル曲「gift」の音楽を手掛ける。スマトラ沖地震や新潟中越地震など、チャリティーライブや復興イベントにも活動の場を広げる。
- 2000年 「会いたい」が「21世紀に残したい泣ける名曲」第1位に輝く
- 2003年 「gift」が生きる力を与えるメッセージングとして評価され、厚生労働大臣賞受賞



♪今年も海へ行って
いっぱい映画も観るって
約束したじゃない
あなた 約束したじゃない
会いたい・・・